



大学スタートダッシュ！への道

～英語編～

みなさん、ご入学おめでとうございます。楽しい大学生活にワクワクしていることでしょう。そんな大学生活では今までとは少し違う「英語」が待っています。これから大切な「英語」のお話をしたいと思います！

○今までと何が違うの？

先ほども述べたように、大学では今までとは少し違う「英語」が待っています。ここでは、その違いについて説明していきたいと思います！

1. より実践的な英語へ

今までの英語の授業では、文法や長文読解などを行っていたと思います。しかし、大学の英語の授業ではエッセイやプレゼンテーションなど、自分の意見を英語で論理的に伝えるための学習が増えていきます。今までとは異なり、何かを「伝える」ための英語が必要になってくると言えるでしょう。その分、文法知識や単語力は自分で維持していくなければなりません。

2. 留学もより身近に

大学に入ると、より留学が身近になります。夏休みなどの長期休暇を利用して短期留学をする人もいれば、大学のプログラムで長期留学する人もいます。留学はこれまで学んだことを発揮する機会でもあり、異文化理解の面でも非常に良い経験になると思います。留学については次ページでも述べているので、そちらもぜひ読んでみてくださいね。

○検定試験を受けてみよう

自分の英語力を測るのに英語の検定試験を受けてみるのは良い方法です。また、英語検定試験の結果は留学や就職・大学院への進学などで利用できる場合もあります。ここでは様々な種類の英語検定試験についてその特徴を紹介します。

TOEIC

世界約 160 か国で実施されている国際的なテストです。4 技能を同時に受験するのではなく、Listening & Reading Test、Speaking & Writing Test、Speaking Test の 3 つの試験タイプに分かれています。テスト結果はスコアで評価されます。知識・教養としての英語ではなく、オフィスや日常生活における英語によるコミュニケーション能力を幅広く測定します。どのテストも月に 1 回程度の頻度で開催されています。

TOEFL iBT

世界で 4000 万人以上が受験しており、最も多くの教育機関が入学審査に導入しており、「英語で学ぶ力」を二時間で測るアカデミックなテストです。Reading, Listening, Speaking, Writing の 4 技能すべてのテストが含まれます。テスト結果はスコアで評価されます。「読んで」「聞いて」その上で「話す」「書く」といった、留学や仕事で必要な統合型スキルの問題も含まれます。大学での留学の際には TOEFL の結果を必要とするものがあります。

IELTS

年間 300 万人以上が受験するテストで、こちらも留学の際に利用します。Writing, Reading, Listening, Speaking の 4 技能すべてのテストが含まれます。IELTS はペーパー版とコンピュータ版がありますが、Speaking はどちらも対面で行い、記述式の問題もあることが特徴です。英語で授業を行う大学の入学レベルかどうかを評価するアカデミック・モジュールと、移住申請に使用するジェネラル・トレーニング・モジュールの 2 つのテストタイプがあります。

英検

国内最大級の英語検定試験です。Reading, Listening, Speaking, Writing の 4 技能すべてのテストが含まれます。こちらは TOEFL や IELTS とは異なり、Speaking は 1 次試験に合格したのみ受験可能で、日常生活からアカデミック、ビジネスまで、社会で求められる英語力を測ることができます。8 つの級が設定されているので、学習レベルに応じて受験が可能で、1 問 1 問の正誤も確認できます。

詳細については
各検定試験の
公式ホームページを
ご覧ください！

みなさんも名大生あるあるを探してみてください。

続いてのお題は「なんのバイトしてる？」です。

○課外学習教材「Academic Express 3 (AE3)」

名古屋大学の英語の授業では、通常の授業に加え、課外学習教材「AE3」にも取り組みます。1年生全員が必ず受けるものなので、この「AE3」について簡単に紹介します。

・AE3 の内容は？

AE3 は 4 種類の教材 (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading) で構成されていて全 12 Units あります。各教材には終了要件があり、要件をすべて満たしてはじめて 1 Unit を消化したことになります。それぞれ 90 点以上、もしくは 100 点にしたり、全て「できた」「知ってる」状態にしたりするなどの要件が終了要件になってきます。また、必須タスク以外のタスクに取り組むことも重要です。

・課題評価について

AE3 の課題の消化率が英語の授業評価 20% 分を占めます。全ての課題をこなせば、20% 分を得ることができますが、締切日までに消化されなかった課題や、終了要件を満たさず復習リストに残った課題、不適切学習と判断された課題は減点対象となり、英語の授業評価に響くので気をつけましょう！

・締切に注意！

AE3 には何回か中間締切日が設定されていて、その日までに決められた課題をこなしておかなければなりません。締切日当日にはアクセスが集中し、AE3 サーバーへつながりにくくなることがあるので駆け込み学習は極力避けるようにしましょう。万が一、システム障害が起こっても救済措置はありませんので注意しましょう！

・戦慄！サバイバルとは

4 月上旬に新入生が受ける「英語プレイスメントテスト」において、成績が振るわなかった場合、「サバイバル」となります。サバイバルとなると追加の授業をとらなければならず、同時にサバイバル用の AE3 の課題もこなさなければいけなくなります。学習の負担が大きくなってしまうので、プレイスメントテストを頑張ってサバイバルを回避しましょう！

Column AE3 について聞いてみた！

既に AE3 を体験した学生委員からアドバイスをいただきました。みなさんの AE3 での学習のために、ぜひ役立ててみてください。

◆ AE3 のこれだけはやっておこう！

- ・隙間時間に一気にやってしまおう！忙しい時に後回しになって締め切り間近で死ぬことがあります。
- ・AE3 やるぞという気持ちを持ち続けられるように課題を後に残さないこと。
- ・早めに購入→すぐにアカウント設定→即スタート。
- ・リスニングは毎日やると効果があります。

◆ AE3 のこれには気をつけよう！

- ・締め切りギリギリにやるとかなりつらいです。
- ・溜めた時点でつらいです。計画的にやりましょう。
- ・通信が途切れるとはじめからやり直しになります！通信が悪いところではやらないようにしましょう。
- ・終わったら余裕をもってログアウトをしてデータが保存されるようにしよう。

○留学をするには？

※ 2025 年度の情報です

留学は語学力の向上や自分の視野を広げるのに非常に有効な方法です。留学に行く方法は大まかに分けて、「1. 大学のプログラムに申し込む」、「2. 生協のプログラムに申し込む」、「3. 外部団体のプログラムに申し込む」の 3 つの方法があります。

今回は「1. 大学のプログラム」と「2. 生協のプログラム」について見ていきたいと思います。

1. 大学のプログラムに申し込む

大学からは滞在期間、滞在国、滞在目的がそれぞれ異なるプログラムが多く存在します。また、名古屋大学と協定を結んでいる大学への留学プログラムがあるのも特徴です。

詳細を知りたい方は名古屋大学海外留学室 (<https://www.itech.provost.nagoya-u.ac.jp/abroad/>) のホームページなどにアクセスしてみてください。

2. 生協のプログラムに申し込む

生協も様々な留学プログラムを提供しています。生協の留学プログラムは語学研修やワーキングホリデーがメインです。

詳細を知りたい方は南部生協プラザか北部旅行センターに行ってみてください。また、生協では、留学の相談コーナーなども設けているので、そちらもぜひ利用してみてください。

みなさん、いかがだったでしょうか。この記事を参考に大学での英語について一度考えていただければ幸いです。